

(平成28年6月分)

部 門	市況の概要
(青果部の動向) 全 般	6月の青果物は、冬春産地の前進出荷に伴う切り上がりに加え、西日本での局所的な豪雨や冠水等を初めとする天候不順等もあり、入荷量は前年同月比で3%下回り、価格は高値となった前年同月並みとなった。 7月は、なすやトマト、きゅうり等の果菜類や西瓜、桃等の果実類の入荷が増え、枝豆や巨峰、いちじく等の入荷が始まる。
野 菜	野菜は、5月の降雨と高気温で全般的に入荷が前進し、一部の品目で冬春産地が早めに切り上がったことから、前年同月比で入荷量は3%下回り、価格は高値推移し、高値となった前年同月並みとなった。 根菜類は、入荷量が前年同月並みとなり、価格は7%下回った。 葉菜類は、入荷量が前年同月並みで安定したことから単価安となり、価格は7%下回った。 果菜類は、入荷が前進し中旬以降切り上がったため、前年同月比で入荷量が9%下回り、価格は6%上回った。 土物類は、入荷量が前年同月並みとなったが、一部品目が病害により高値となったため、価格は昨年同月を5%上回った。
果 実	果実は、前進出荷・不作傾向となった中晩柑類や、メロン類を中心に大幅な入荷減となり、前年同月比で入荷量は3%下回り、価格は前年同月並みとなった。 柑橘類は、前年同月比入荷量が46%下回り、価格は52%上回った。 リンゴ類は、産地在庫が少なく高価格となり、入荷量は前年同月比27%上回り、価格は6%下回った。 モモ類は、前年同月比入荷量が50%上回り、価格は9%下回った。 イチゴ類は、前年同月比で入荷量が31%下回り、価格は3%上回った。 メロン類は、天候不順で一部産地の入荷が遅れて入荷量は前年同月比39%下回り、価格は12%上回った。 スイカ類は、入荷量は前年同月並みとなったが、昨年より上位等級が多く単価高となり、価格は8%上回った。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン	北海道、青森から入荷され、入荷量は前年同月並みとなったが、加工需要の高まりから、価格は１２％上回った。
西洋ニンジン	和歌山、兵庫を中心に長崎からも入荷され、入荷量は前年同月を５％上回り、価格は２４％下回った。
【葉菜類】 ハクサイ	茨城、長野ほか九州からも入荷され、減少傾向にあった作付面積の回復により、入荷量が前年同月を１８％上回り、価格は３７％下回った。
キャベツ	茨城、長野、群馬、京都から入荷され、入荷量は前年同を１４％下回り、価格は１６％上回った。
ホウレンソウ	岐阜を中心に茨城、群馬、静岡、北海道、京都、滋賀から入荷され、前進出荷の影響から入荷量が前年同月を７％下回ったが、価格は前年同月並みとなった。
レタス	長野から入荷され、入荷量は前年同月を１５％上回り、価格は４％下回った。
【果菜類】 キュウリ	宮崎、高知、福岡、京都、滋賀から入荷され、天候不順が影響し前年同月比で入荷量は１８％下回り、価格は８％上回った。
ナス	岡山、高知、熊本、福岡から入荷され、高知産が早目に切上がり、前年同月比で入荷量は２５％下回り、価格は１２％上回った。
トマト	冬春産地の熊本と福岡、夏秋産地の北海道と岐阜、京都から入荷され、冬春産地からの入荷が前進し、前年同月比で入荷量は１４％下回り、価格は７％上回った。
ピーマン	冬春産地の宮崎、高知、茨城、夏秋産地の大分から入荷され、

【土物類】 バレイショ (メーク含む) タマネギ 【その他野菜】 青梅	冬春産地からの入荷が前進し前年同月を８％下回ったが、価格は単価高だった昨年同月を７％下回った。 長崎を中心に、熊本と静岡からも入荷され、前年同月を７％下回ったが、価格は高値だった昨年から１０％下回った。 兵庫を中心に佐賀、愛知から入荷され、入荷量は不作だった前年同月並みとなり、価格は２７％上回った。 和歌山、福井から入荷され、不作年で前進出荷したことから入荷量が前年同月を７％下回り、価格は１９％上回った。
--	--

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスミカン	佐賀，長崎，大分，和歌山から入荷され，入荷量が前年同月を9％下回り，価格は6％上回った。
ふじ （サン含む）	青森から入荷され，サンふじの産地契約の取置き分が出荷されたため，前年同月比で入荷量は50％上回り，価格は9％下回った。
桜桃	山形，山梨から入荷され，入荷量は前年同月並みとなったが，後半の品質低下から価格は8％下回った。
桃	山梨，和歌山から入荷され，大幅な前進出荷により，入荷量が前年同月を51％上回り，価格は8％下回った。
デラウェア	奈良，大阪，山形から入荷され，入荷量が前年同月を11％上回り，価格は前年同月並みとなった。
アールス	静岡を中心に高知から入荷され，前年同月比で入荷量は7％下回り，価格は7％上回った。
アンデス	熊本，茨城，山形から入荷され，天候不順による入荷の遅れから入荷量は前年同月を38％下回り，価格は13％上回った。
大玉スイカ	石川，鳥取，熊本，長崎から入荷され，入荷量は前年同月並みとなったが，上位等級の割合が多かったことから価格は8％上回った。